

外国につながる子供たちに関わる人のための研修会 「よいスタートをつくる！多様性を活かした指導と工夫」

いつ外国につながる子供が来ても不思議ではない幼児教育や学校の現場、そして地域。
その指導法や配慮の仕方に課題を感じていらっしゃる方も多いと思います。

そこで今年度は、専門家による講演会と、
「こどもの日本語コーディネーターの会」が中心となり
より実践的な学びあいの場としての勉強会を組み合わせた研修会を企画いたしました。

特に、学校に入って間もない時期の子供への対応、初期指導の実際、
多文化の要素を取り入れた教室活動や、保護者との関係作りなどについて力を入れていきます。

子供たちが、その多様性を活かして本来持っている力を発揮するようになるためには、
子供たちに関わるすべての人たちが共通の認識をもつこと、連携して対応することが必要です。
日本語教育の専門の方だけでなく、外国につながる子供たちに関わるすべての方のご参加をお待ちしております！

5月18日(土) 9:00~12:00	外国につながる子供たちに関わる人の勉強会①	北浦和ターミナルビル カルタスホール 第2会議室
6月29日(土) 13:00~16:00	講演会① 吉開章氏・井上くみ子氏 「やさしい日本語でコミュニケーション ～英語でなくていいんです～」	コーププラザ浦和 3階 大会議室 1
8月31日(土) 9:00~12:00	外国につながる子供たちに関わる人の勉強会②	武蔵浦和コミュニティセンター 第8+9集会室
9月29日(日) 13:30~16:30	講演会② 内河水穂子氏 「日本語教育につながるユニバーサルデザインを考える」	武蔵浦和コミュニティセンター 第7+8集会室
11月2日(土) 9:00~12:00	外国につながる子供たちに関わる人の勉強会③	さいたま市子ども家庭総合センター あいぱれっと 多目的ホール 1
12月7日(土) 9:00~12:00	外国につながる子供たちに関わる人の勉強会④	武蔵浦和コミュニティセンター 第1集会室
2月1日(土) 9:00~12:00	外国につながる子供たちに関わる人の勉強会⑤	浦和コミュニティセンター 第8+9集会室

講師の紹介については裏面をご覧ください。

- ★参加費は無料。
- ★会場については、HPで随時、更新いたします。
地球っ子クラブ 2000HP
<http://chikyukkoclub2000.com/>

★申し込み・問い合わせ先★
芳賀（はが）
TEL: 090-2415-8111
Email: tabunka.coconico@gmail.com

講演会① 吉開 章氏・井上くみ子氏

「やさしい日本語でコミュニケーション～英語でなくていいんです～」

6月29日（土）13:00～16:00

コーププラザ浦和 3階 大会議室 1

吉開 章（よしかい あきら）氏



やさしい日本語プロデューサー。福岡県柳川市出身。2010年日本語教育能力試験に合格。Facebook上で巨大日本語学習者支援コミュニティを主宰し、日本語教師仲間とともにサポート。2016年「やさしい日本語ツーリズム」企画を政府交付金を得て故郷の柳川市で実現。同時に「やさしい日本語ツーリズム研究会」を立ち上げ事務局長として就任。公私にわたってやさしい日本語の社会普及に尽力中。メディア掲載、講演多数。

講演会② 内河 水穂子氏

「日本語教育につながるユニバーサルデザインを考える」

9月29日（日）13:30～16:30

武蔵浦和コミュニティセンター 第7+8集会室

内河 水穂子（うちかわ みほこ）氏



さいたま市教育委員会 特別支援教育室長。
さいたま市植水小学校校長を経て、平成30年度より現職。
専門分野は特別支援教育。特別支援教育は、全ての子どもたちによい効果をもたらすものと考えている。
「ユニバーサルデザインの考えを取り入れた授業の実践」さいたま市立教育研究所『教育さいたま』29号

勉強会の進行役

こどもの日本語コーディネーターの会

文化庁の地域日本語教育コーディネーター研修を受講した者が中心となり、日本で成長していく外国につながる子どもたちが、幼児教育・学校教育の場で適切な指導を受け、能力を発揮できるように、関係者のための研修を企画・実施し、相談に応ずるなどの活動をしていきます。

時には、外国出身の日本語を学んできた経験のある方々も交え、子どもたちを取り巻くすべての人たちが理念と技術を共有できるよう学び合っていきたいと思います。

高柳 なな枝（たかやなぎ ななえ）



大学で日本語教育について学び、卒業後、青年海外協力隊に参加。中国で中学生・高校生に日本語を教える。帰国後も子どもへの日本語教育を続けようと、さいたま市教育委員会派遣の日本語指導員となる。その一方で、保護者も巻き込んだ教室が必要との思いから、さいたま市内の公民館で親子の日本語教室「地球っ子クラブ2000」を立ち上げ、現在代表。H24文化庁「地域日本語教育コーディネーター」研修を受講。

地域日本語教育活動やさいたま市日本語指導員その他、聖心女子大学非常勤講師として、留学生の日本語教育と日本語教員課程「日本語教授法」を担当。

井上 くみ子（いのうえ くみこ）



カナダで海外生活を経験し、モンゴルでは初の日本語イマージョン教育を行う小学校の立ち上げに協力し、日本人教師として勤める。現在は、多文化子育ての会 Coconico 代表として、地域の外国出身者が集まる場、活躍できる場、学べる場を共に作っている。

H26文化庁「地域日本語コーディネーター」研修受講。

また、やさしい日本語コミュニケーション講師として、日本語指導員や教職員、役所職員、地域の方々等に対し多数の講演会を行う。日本人にむけての発信に力を入れ、外国出身者にとって住みよい地域になるよう活動をしている。

芳賀 洋子（はが ようこ）



多文化の背景を持つ子どもたちが自分らしく活躍できることを願い、仲間と共に、地球っ子クラブ2000、多文化子育ての会 Coconico、多文化多世代の学びの場てんきりんを立ち上げた。日本語教師、日本語指導員、ボランティア活動の場で出会った子どもたちと今でも交流を持ち、互いに成長し合っている。

現在は、地域のボランティアとしての多文化活動をしつつ、講演会などの様々な機会を通して子どもたちから受け取ったメッセージを広く発信することに力を入れている。

文化庁委嘱事業の事務局担当。